親水広場の目的と利用状況は

答　交流入口の増加が目的

山田直志議員

▽稲取高原親水広場

問　親水広場設置の目的と利用状況は。

町長　交流人口を増加させる目的で整備した。利用者が着実に増え始め、特に土日が多く時間帯によっては50人ほどが利用している。

問　想定外の利用があるのは、当初の計画が不十分だったのでは。早急なトイレ整備には疑問だ。

町長　交流人口を増やすことが目的で対象の客層が予想と違った。トイレが無いことで子供に野外で用を足させるのは教育上問題がある。

問　稲取高原・ふれあいの森・クロカンコースの設置管理条例がない。整備するべきではないか。

町長　検討して対応したい。

▽伊豆東部総合病院

問　現在、病院の町民の利用状況は。新設される病院に、町はどう対応されるのか。

町長　国保では、月平均280件で全体の4．9％、後期高齢者は、月平均527件で16．5％を占めている。9千392名の存続要望に応え、地域の医療拠点をめざし工事が進んでいる。町として、診療科目の充実等をお願いしていきたい。

問　消防署下のマンションへの排水に問題はないか。

町長　排水の接続は、既設の集水区域に加え、病院敷地内からの排水、赤坂2号線の雨水等を取り込んだ総雨水量が、側溝の各地点で呑み込めるかどうか検討がなされている。問題はない。

問　利用者が少ないと診療科目の充実も困難では。クリニックなど変更点もあるべきでは。

町長　模型も製作中と聞いているので完成後に説明の機会を設けたい。

問　新病院への支援として、西伊豆町のような救急協力や区長会などが友の会活動に協力することなどを検討すべきでは。

町長　支援の仕方は検討し協議していきたい。友の会の内容が分からないので調査し対応を検討していきたい。

排水路工事中の伊豆東部総合病院入口付近

▽保育料の見直し

問　国のこども子育て支援制度では、所得による基準額・利用者負担が高額に設定されている。どう対応されるのか。

町長　町内に比較できる私立幼稚園が無いことから、現在の一人4千円を基本に検討している。

▽介護要支援者への対応

問　介護度3未満の施設入所者数は。

町長　7月末現在で9人。

問　要支援1・2の認定者数と町の事業計画は。

町長　要支援1は63人、要支援2は68人。また、平成29年4月からの総合事業の実施に向けて、研修参加・介護支援専門員への調査を実施した。

問　財源の規模とその確保は。

町長　地域支援事業は、法律の上限額の範囲で事業を実施すること。国・県・町・保険料で負担する。

ワクチンの値上げ分の対応は

答　値上げに伴う個人負担の増はない

栗原京子議員

▽ワクチン値上げに対する町の対応

問　現在町では六五才以上の人に対しインフルエンザワクチン接種の助成をしている。値上げした分の対応は。

町長　個人負担を一律二千五百円として、町が残りを負担しているが、値上げに伴う個人負担の増はない。

問　今年からワクチンの種類が増え値上がりが予定されているが、対応が遅れ、値上げ分は個人負担になる自治体も多いようだ。町の迅速な対応に感謝する。

　受験生を持つ家庭は、経済的負担が大きい。中学三年生・高校三年生を対象にワクチンの助成を提案する。

町長　将来を担う子供たちが安心して受験に臨むための予防接種の助成については、金額をみながら、前向きに検討していきたい。

▽妊娠期から子育て期のメール配信サービス

問　妊娠中の助成や乳幼児のいる家庭に、赤ちゃんの成長に合わせたアドバイスや情報をメールで届けるサービスを提案する。

町長　健診時に保健師からアドバイスを行ったり、家族手帳を提供して情報提供も行っている。きめ細かなコミュニケーション方法として検討する。

問　他の地域から嫁いで初めての妊娠出産は不安が大きい。孤立させてはいけない。町が寄り添ってくれているという安心感は大切。できればメールというより的なものでなく、フェイスブックなどのツールを利用して、やりとりが出来るようにしてほしい。

町長　フェイスブックについては判らないが、やりとりをする事は大切だと考える。それを含めたうえで検討したい。

議会で可決された議案等

臨時会　8月6日

●奈良本字岡堂にある町有地3筆、1万491㎡を850万円（1㎡あたり約810円）で、下田市の社会福祉法人「伊豆つくし会」に売却処分した。地方自治法と町条例の規定により、一定規模以上の土地と金額で売買契約を結ぶ場合は、事前に議会の議決が必要。

　土地を取得した伊豆つくし会は、同地に障害者施設を建設する予定。

臨時会　8月25日

●片瀬地区防災センターの指定管理者の名称変更

変更前　片瀬区
　　区長　前田征一
変更後　片瀬区町内会
　　会長　鈴木勘一

●奈良本地区避難地（旧ロイヤルホテルの撤去など）の整備工事請負契約を締結

契約金額7千452万円、
契約の相手方　株式会社トーシン

●一般会計補正予算（第4号）を専決承認

・図書館屋上の防水工事
　107万円
・浮桟橋整備設計委託料
　180万円

●一般会計補正予算（第5号）を原案可決

・浮桟橋設置工事
　4千968万円